

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

## 株式会社P・C・Gテクニカ



### 環境に配慮した給・排水管の更生工事(パイプライニング)

株式会社P・C・Gテクニカは配管設備の維持管理専門企業として、「排水管更生を通じて資源とエネルギーを節約し、廃材とCO2を出さない環境に優しい技術で世の中の発展と繁栄に貢献すること」を経営理念に掲げ、SDGsの達成に貢献する活動を実践してきました。排水管を既存状態のまま廃棄物の発生抑制と防錆・耐震補強を兼ね備えた管更生技術を開発し、老朽化したビル・マンションなどに応用し省エネ・省資源に貢献することで環境に優しい企業を目指しています。この取組みは2012年愛知環境賞「名古屋市長賞」を受賞しています。当社は全国各地の施工代理店とともにP・C・Gグループ全体でSDGsの達成に取り組んでいます。



廃棄物抑制、省エネ・省資源・耐震補強・CO2削減効果が認められ  
**「2012愛知環境賞」名古屋市長賞受賞!**

2012年愛知環境賞受賞対象事業  
**受賞内容**

**名古屋市長賞**  
 (技術・事業部門の賞)

**概要**  
 排水管更生(パイプライニング)とは老朽管を再生する技術である。排水管は長年使用しているうちに動脈硬化を起こし、腐食により漏水事故を起こしている。排水管更生はパイプライニングとも言い、管内のスケールや錆を高圧水を用いたジェット洗浄やサンドブラストにより取り除いた後、薄くなったパイプを補修し腐食が進行しないようにする事をいう。パイプライニングには給水管と同様に樹脂塗装する方法と、繊維(ライナー)に樹脂を含ませ、内部への反転工法により成形パイプの中にパイプ

**先駆性・独創性**  
 本事業は既設配管を再生する新排水管理手法である。樹脂含浸繊維工法である「FRPライニング」は公的に認められ技術審査証明と特許を有している。「FRPライニング」は今まで使っていた排水管の中に、強靱な素材でもう一つのパイプを作ることである。これまで行われてきた塗布方式の工法では、塗装する事はできても、穴をふさいだり、配管補強したりする事はできなかった。しかし、本事業の技術なら、これまでは取替えるしかなかった穴の間に

**環境負荷低減効果**  
 既設配管を取替える工法ではなく排水管の中の錆、スケール等を取り除いた後、内部に右図のように繊維(ライナー)に樹脂を含ませ、FRP管を形成させるため、大量の廃棄物も発生せず、取替え用の配管も不要のため、廃棄物処理や配管製造にかかるエネルギーやCO2発生を大幅に削減することが可能である。なお、排水管更生の審査証明技術にも認定されている。

廃棄物抑制、省エネ・省資源・耐震補強・CO2削減効果が認められ  
**「2012愛知環境賞」名古屋市長賞受賞!**

**ビル・マンションの老朽排水管更生(再生)事業**

連絡先 株式会社P・C・Gテクニカ <http://www.pcgtxas.co.jp/>  
 名古屋市天白区原1-1204 052-804-0081 info@pcgtxas.co.jp

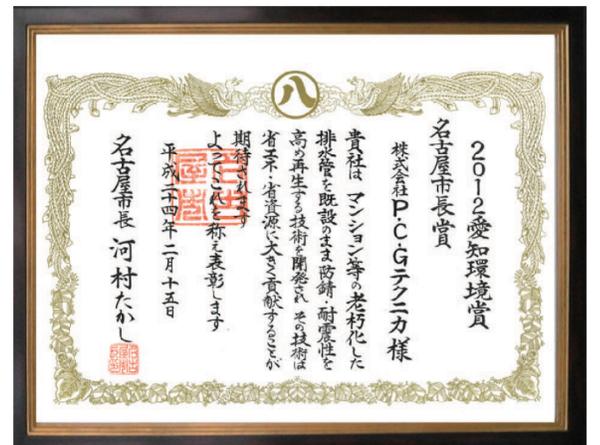
受賞のポイント 排水管を既存状態のまま、廃棄物の発生抑制と防錆・耐震補強を兼ね備えた管更生技術を開発し、老朽化したマンションなどに応用することにより、省エネ・省資源に大きく貢献し、その将来性が高く評価された。

作る方法とがある。塗装法は、配管寿命が5年以上ある比較的配管状態が良好な場合に、本事業の技術(FRPライニング)は穴の間にパイプまで全ての再生に渡し、耐震性に富んでいる。耐用年数も従来のライニングが10年なのに対し40年以上となる。

漏水発生 → 錆除去 → 漏水解消

排水管でも、排水管更生と耐震補強を同時に行うことができる。

FRP管 最強のライニング管に再生!



詳しくは、<https://www.pcgtxas.co.jp>